

支払管理 ExMan for Palm

ver. 0.8d

目 次

1 .	概要.....	3
2 .	インストール	3
3 .	データの分類管理方法	4
4 .	メイン画面	5
5 .	支払記録入力	7
6 .	分類登録.....	13
7 .	費目 / 地点登録.....	14
8 .	パターン / 経路登録.....	15
9 .	種別 / 交通手段.....	16
1 0 .	その他の設定.....	17
1 1 .	集計機能.....	19
1 2 .	CSV ファイルへの変換	20

1. 概要

(1) アプリケーション種別：ビジネス / 日常

(2) 動作確認機種：CLIE PEG-TH55

特殊な処理は行っていないため、NS Basic が対応している機種なら動作可能と
思います。

(3) 機能概要

Palm 上で、交通費やお小遣い等の支払を記録し集計すると共に、PC 上でそのデータ
を利用できるようにファイルに出力することが可能なアプリケーションです。

特長は以下の通りです。

入力の手間を削減するため、良く利用する項目やパターン（支払項目、
費用、支払方法）を登録しておくことができ、登録済みのパターン
を選択するだけで、「日付」「支払項目」「費用」「支払方法」を記録
することが可能。

交通費と一般的な支出記録のために個別のフォームを装備

記録した内容は、PC へ転送し CSV ファイルへ変換することも可能。

ハードウェアボタンとジョグアイダル、バックボタン、キャプチャボ
タンを利用でき、登録済みのパターンや項目を選択する操作は、ジ
ョグの操作かハードウェアボタンの操作だけで可能。

2. インストール

ExMan.prc ファイルを PC 上でダブルタップした後 HotSync インストールして下さ
い。

ExMant.exe は PC 用のアプリケーションで、データを CSV ファイルへ変換するた
めに用います。（詳細は「CSV ファイルへの変換」の章を参照して下さい。）

なお、このソフトウェアはシェアウェアです。正式登録されていない状態では、登
録可能なデータ件数が 5 件までに制限されています。正式にご利用頂ける場合は、

watchbase@yahoo.co.jp


まで、メールにてお問い合わせ下さい。

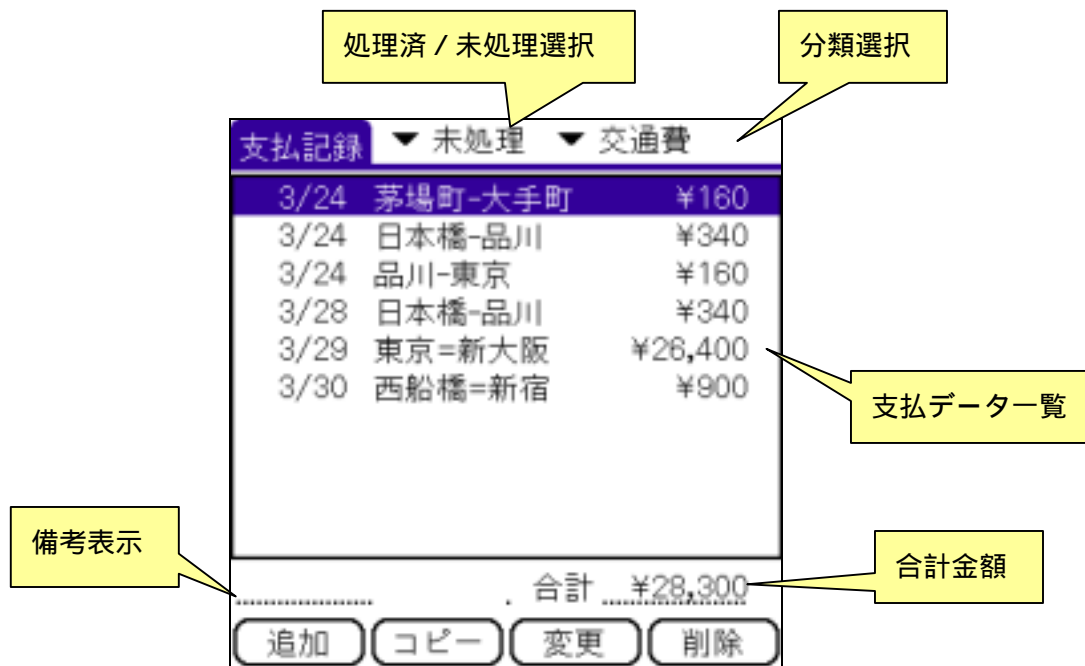
3. データの分類管理方法

このアプリケーションをうまく活用して頂くため、まず、データがどのように分類されるのかを説明します。データは、下表のように、「分類」、「種別」、「費目」により階層的に分類されます。記録可能な項目は、交通費の管理に適した項目群とそれ以外で利用する汎用的なものの2種類があり、分類毎にどちらを利用するのが選択可能となっています。この機能により、本アプリケーションでは、交通費だけでなく、一般的な支払の記録に利用することが可能です。また、分類、種別、費目は全て追加変更が可能ですので、この例であげた以外のものを記録するためにも利用して頂けます。

分類	種別	費 目	記録可能な内容
交通費	電車	大手町、日本橋、新宿等の駅名	交通手段、区間、費用、 支払方法、往復、処理済、 時間
	新幹線	東京、名古屋、京都、新大阪等の駅名	
	飛行機	羽田、関空、伊丹等の空港名	
小遣い	食費	昼食、お酒等	費用項目、費用、支払方 法、処理済
	交際費	ゴルフ、パチンコ等	

4. メイン画面

 のアイコンをタップして本アプリケーションを起動すると、下図の画面が表示されます。全ての機能はこの画面を中心にボタンやメニューから選択して利用します。



(1) 分類選択

データは、分類して登録管理することが可能です。例えば、会社と小遣いや、を分けて記録する等の使い方ができます。データ一覧エリアには、選択された分類に該当するデータだけが表示されます。分類は、メニューの設定 - 分類を選択することで、追加 / 変更することが可能です。

分類を「小遣い」に切替えた場合の画面例を以下に示します。

支払記録 ▼ 未処理 ▼ 小遣い		
3/28	ゴルフ	¥19,200
3/29	映画	¥1,800
太利根千十		合計 ¥21,000
<input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="コピー"/> <input type="button" value="変更"/> <input type="button" value="削除"/>		

(2) 処理済 / 未処理選択

これも、データ一覧に表示するデータを絞り込むための機能で、「処理済み」「未処理」「すべて」のいずれかから選択します。「処理済」を選択すると、処理済のデータだけが、「未処理」を選択すると未処理のデータだけが表示されます。

処理とは、例えば、会社へ交通費の請求（清算）を実施したかどうかを区別するためや、カードで支払ったものが引落されたかどうかを管理するために利用します。

(3) 支払データ一覧

このリストには、選択された「分類」および「処理済 / 未処理」選択に該当するデータだけが一覧表示されます。 1行に表示される内容は、

「処理済を示すマーク」, 「日付」, 「項目 1」

「区切り文字 (" - " または " = ")」, 「項目 2」, 「費用」

から構成されます。

処理済マーク	日付	項目 1	項目 2	費用
<input checked="" type="checkbox"/>	3/23	茅場町-大手町		¥160
	3/23	茅場町=中野		¥460

区切り文字

交通費の場合、項目 1 は出発地点を、項目 2 は到着地点を示し、2 つの項目間の “ - ” は片道を “ = ” は往復を表します。交通費以外の場合は、項目 2 を利用せず、項目 1 だけで内容を表示します。(この場合、区切り文字は表示されません。)

データ一覧の左端をタップすると、そのデータの「処理済 / 未処理」状態が切り替ります。

(4) 合計

データ一覧に表示されているデータの交通費の合計金額が表示されます。

(5) 追加ボタンまたは予定表ボタン (ハードウェアボタン)

新規データを追加する画面に移ります。

予定表ボタンを利用するためには、プレファレンスで「ハードウェアボタンを使用する」をオンにしている必要があります。(デフォルトではオフになっています。)

(6) コピーボタン

選択しているデータをコピー後、その変更画面に移ります。

(7) 変更ボタンまたはジョグの長押し

選択しているデータを変更する画面に移ります。

(8) 削除ボタン

確認メッセージを表示後、選択しているデータを削除します。

(9) ジョグダイアル

短くプッシュすると、ポップアップメニューが現れ、この画面で実行可能なほとんどのことがボタン操作やタップ無しにジョグダイアルだけで行えます。

ジョグを長押しすると、選択しているデータの変更画面に移ります。

5. 支払記録入力

支払い記録を入力するフォームには、交通費用とそれ以外の一般用の 2 種類があります。

(1) 交通費入力用フォーム

交通費データを追加・変更するための画面です。これは、交通費用フォームを利用するように設定されている「分類」を選択している状態で、データを追加/変更する場合に表示されます。

データ入力

Memo ボタンも利用可能

ToDo ボタンも利用可能

交通手段 ▼ 新幹線 日付 3/29

経路 ▼

▼ 出発地 東京

▼ 到着地 新大阪

費用 13200

支払方法 ▼ Express

所要時間 0分

備考

OK キャンセル 登録追加 経路登録

予定表ボタンまたは Capture ボタンも利用可

アドレスボタンも利用可

a) 分類

このデータの分類を指定します。

b) 日付

データを追加する場合は、今日の日付が自動的にセットされます。日付をタップするとカレンダーが表示され、日付を変更することができます。

c) 交通手段（種類）

交通手段を選択します。（選択した交通手段に応じて、経路、出発地、到着地で選択可能な内容が切り替ります。）予定表ボタン（ハードウェアボタン）

d) 経路

予め登録してある経路と同じ経路を利用した場合は、経路を選択します。（経路登録してある経路のうち、選択した交通手段に関する経路が一覧表示され

ます。)

経路を選択すると、経路データとして登録されている、出発地、到着地、費用、支払方法、所要時間が自動的にセットされます。

e) 出発地 / 到着地

予め登録してある地点から選択します。 ここで手入力することも可能です。

メイン画面で「追加」を選択した場合、

- ・最後の移動が片道の場合は、その到着地
- ・最後の移動が往復の場合は、その出発地

が出发地として自動的にセットされます。

f) 費用

片道の費用を入力します。 ボタンをタップするか、ジョグダイヤル回して増減させることも可能です。

また、「費用」ラベルをクリックすると電卓のような入力画面が表示され、そこで入力することも可能です。

データ入力

交通 5820 日付 3/24




▼ 出発地 ▼ 到着地

支払 往復 処理済

所要時間

OK

OK キャンセル 登録追加 経路登録

- g) 支払方法
支払方法を選択します。(支払方法は、メニューの設定 - 支払方法で追加変更することが可能です。)
- h) 所要時間
移動にかかる時間を入力します。 ボタンをタップするか、ジョグダイヤル回して増減(5分単位)させることも可能です。(現在のバージョンでは、このデータは特に利用していません。)
- i) 備考
訪問先等のメモを入力します。
- j) OK ボタンまたは予定表ボタン(ハードウェアボタン)
データを追加変更した後、登録してメイン画面に戻ります。
- k) キャンセルボタンまたはアドレスボタン(ハードウェアボタン)
データの追加変更をキャンセルしてメイン画面に戻ります。
- l) 登録追加ボタン
このデータを登録後、新たにデータを追加します。
- m) 経路登録ボタン
このデータを経路と地点として登録した後、メイン画面に戻ります。
- n)  ボタン
出発地または到着地の内容をクリアします。 もう一度押すと元に戻します。
- o)  ボタン
出発地または到着地の内容を地点として登録します。
- p)  ボタン
出発地と到着地の内容を入れ替えます。
- q) 往復
同じ経路で往復した場合にチェックします。メイン画面でこのデータを表示する際には、費用が2倍して計算されます。
- r) 処理済
チェックすると処理して扱われます。
- s) ジョグダイヤル
ジョグを押すと、メニューがポップアップします。ジョグ操作だけでも、上記のほとんどの機能を指定/選択可能です。

ジョグダイヤルで
ポップアップ

データ入力

OK

追加登録

交通手段

経路

出発地

到着地

発着交換

費用

往復

所要時間

支払方法

▼ 電車

日付

3/24

茅場町

太手町

160

▼ 現金

0分

往復

処理済

OK

キャンセル

登録追加

経路登録

(2) 一般用フォーム

交通費以外のデータを追加・変更するための画面です。これは、一般用フォームを利用するように設定されている「分類」を選択している状態で、データを追加／変更する場合に表示されます。

基本的な操作は、交通費フォームと同じで、用語だけが異なります。

データ入力

種別 ▼ 交際費

日付

3/29

パターン ▼

費目 ▼

カラオケ

費用

3500

支払方法 ▼ 現金

備考

処理済

OK

キャンセル

登録追加

P登録

この画面でもジョグダイヤルによりポップアップメニューを表示して操作することが可能です。

ジョグダイヤルで
ポップアップ

データ入力

OK ▼ 交際費 日付 3/29

追加登録 ▼

種別 ▼

パターン ▼

費目 カラオケ

費用 3500 ▲▼ (A) (C)

支払方法 ▼ 現金 ☐ 処理済

備考

OK キャンセル 登録追加 P登録

6. 分類登録

メニューの設定 分類を選択して、分類の登録変更を行います。 分類毎に交通費用のフォームか一般用フォームのどちらを利用するのかを設定します。

分類は、 ボタンをタップすることにより、表示する順番を変更することが可能ですので、利用頻度の高いものが上になるように並べ替えて下さい。

分類

交通費
小遣い
その他

OK 追加 変更 削除

分類

交通費
小遣い

▼ 一般用フォーム
小遣い.....

OK キャンセル

OK 追加 変更 削除

7. 費目／地点登録

メニューの設定 費目／地点を選択して、良く利用する費目を登録します。

費目は、ガソリン代などの費用項目名もしくは、交通費用の出発地と到着地となる場所名で、この場合は、最寄駅良く乗り換える駅名などを登録しておきます。

項目は、「種別」毎に登録することができます。 種別とは、交通費に対する電車、新幹線、飛行機、バスであったり、お小遣いの場合には、飲食代やゴルフ代とかです。

種類も追加変更が可能ですので、路線とか行く地域等を交通手段として登録しておく、路線毎に地点を分けて管理することが可能となります。

また、宿泊費等の費用項目も登録しておくとい良いでしょう。

地点は、 ボタンをタップすることにより、表示する順番を変更することが可能ですので、利用頻度の高いものが上になるように並べ替えておくと、選択する際に、操作が少なくて済みます。

8. パターン／経路登録

利用頻度の高いデータは、メニューの設定 パターン／経路を選択して、登録しておく便利です。

パターンは、項目、費用、支払方法がセットとなったもので、良く行く場所の経路や、購入するものを登録しておくことで、支払記録入力時の手間を大幅に減らすとが可能です。パターンはフォーム毎に分けて管理されます。

操作、設定方法は、「支払記録入力」と同じですので、そちらの章を参照して下さい。登録した項目は、 ボタンをタップすることにより、表示する順番を変更することが可能です。

パターン／経路	
交通手段	▼ 電車
茅場町-大手町	¥160
西船橋-新宿	¥450
日本橋-品川	¥340

▲ ▼

OK 追加 変更 削除

9. 種別／交通手段

種別／交通手段とは、費目／地点とパターン／経路をグループ化して管理するためのものです。例えば、交通費の場合、その交通手段として「電車」「新幹線」「飛行機」等のように分けておき、それぞれに関連付けて地点と経路を登録しておくことで、検索が用意になります。

The screenshot shows a software window titled "種別／交通手段" (Category/Transportation Method). The window has a menu bar with "フォーム" (Form) and "交通費" (Transportation Fee). A list box in the center contains three items: "電車" (Train), "新幹線" (Shinkansen), and "飛行機" (Airplane). The "電車" item is currently selected and highlighted. To the right of the list box is a vertical double-headed arrow indicating scrollability. At the bottom of the window are four buttons: "OK", "追加" (Add), "変更" (Change), and "削除" (Delete).

10. その他の設定

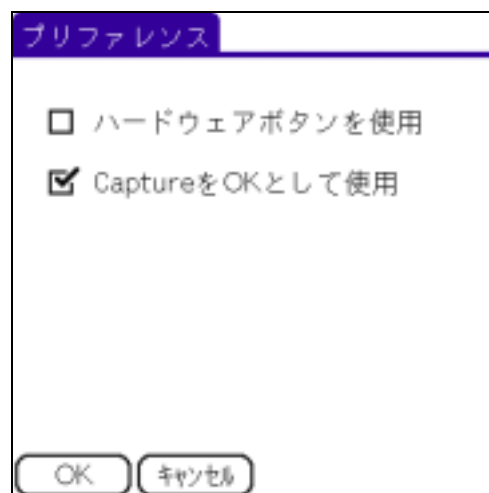
(1) 支払方法

メニューの設定 支払方法で、支払い方法を設定します。 支払い方法とは、現金やカード等です。集計処理では、支払い方法毎に合計金額が表示されます。



(2) プレファレンス

メニューのオプション - プレファレンスを選択すると、ハードウェアボタンとCaptureボタンを使用するかどうかを選択できます。デフォルトでは、両方ともオフになっています。



(3) データの削除

登録した支払い記録のデータは、一件毎に指定する方法と、処理済マークのついているものを一括で指定して削除する方法があります。一括で削除する場合は、選択している「分類」に属するデータの内、処理済のものをまとめて削除することができます。

支払記録		▼ 未処理	▼ 交通費
3/24	茅場町-大手町		¥160
3/24	日本橋-品川		¥340

分類<交通費>の
清算済データを全て削除します。
いいですか？

..... 合計 ¥28,300

11. 集計機能

入力したデータを集計する機能で、メニューの処理 - 集計から選択します。

集計方法には「支払方法別」と「種類別」の2種類があり、各々分類毎に集計されます。

集計方法の切替えボタン

集計	支払方法別	種類別
<交通費>		
現金	未処理 ¥1,680	処理済 ¥900
Express	¥26,400	¥0
合計	¥28,080	¥900
=====		
<小遣い>		
現金	未処理 ¥7,060	処理済 ¥3,800
VISA	¥19,200	¥17,600
合計	¥26,260	¥21,400
OK		

集計	支払方法別	種類別
<交通費>		
電車	未処理 ¥1,680	処理済 ¥900
新幹線	¥26,400	¥0
合計	¥28,080	¥900
=====		
<小遣い>		
交際費	未処理 ¥25,700	処理済 ¥17,600
食費	¥560	¥3,800
合計	¥26,260	¥21,400
OK		

12. CSV ファイルへの変換

Palm 上に記録したデータを PC 上の CSV ファイルへ変換するには、ExMan2CSV.exe プログラムを用います。このプログラムは、HotSync により PC 上にバックアップファイルとして作成されたデータベース（ExManDB.PDB、ExmanCat.PDB、ExManWay.PDB、ExManPay.PDB）から必要な情報を取り出して CSV ファイル（ExMan.csv）を作成します。このため、これらのファイルが存在する場所を探す必要がありますが、上記ファイルを検索すれば直ぐに見つかるでしょう。変換するには、見つけたバックアップフォルダーへ ExMan2CSV.exe をコピーして実行するか、データベースを ExMan2CSV.exe があるフォルダにコピーして下さい。